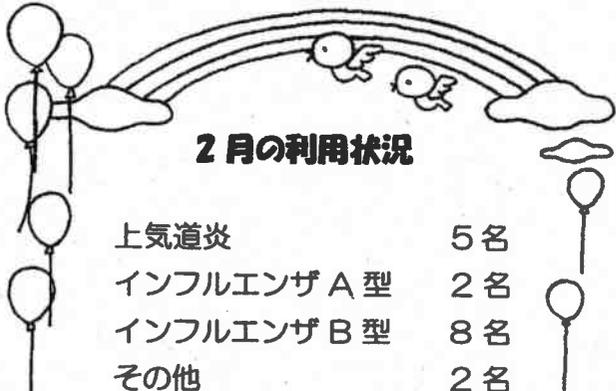




キッズケアルームだより



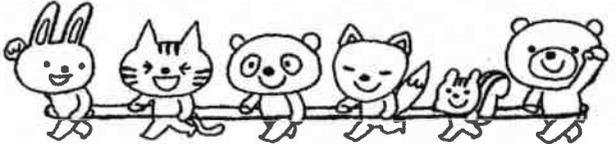
令和8年3月吉日



2月の利用状況

上気道炎	5名
インフルエンザ A 型	2名
インフルエンザ B 型	8名
その他	2名

寒さがやわらぎ、春の気配を感じられるようになりました。季節の変わり目は自律神経が乱れやすく、大人も子どもも体調を崩しがちです。食事、活動、睡眠の生活リズムを整えていきましょう。



ケアルームでの小学生の過ごし方



毎年、インフルエンザの流行に伴い小学生のご利用が増える時期があります。回復期に入ると体を動かしたくなるようで、最近は風船バレーや転がしドッチボール、陣取りじゃんけんを楽しむお友だちが多いです。また、ボードゲームやトランプ、UNOなども職員と複数人集まって楽しんでいます。ですが病児・病後児保育の施設であるため、しっかり休息する時間も作りながらお子様の状態に合わせて対応しています。学習や、持参したゲームをする場合はお子様と学習量やゲームの時間を決めて来られてください。よろしくお願いいたします。

はやり目にご注意を！

はやり目(流行性角結膜炎)は、ウイルスの感染により目の充血や目やに、ゴロゴロした目の痛み、まぶたの腫れ、涙などの症状が見られます。特効薬がなく、炎症を抑える点眼薬や細菌感染を予防する抗菌薬の点眼薬が使われます。自然に治るまで1~2週間ほどかかり、非常にうつりやすいです。大人も含め、家族全員で予防に取り組みましょう。

家族全員で取り組みましょう！



感染している人の涙や目やににはウイルスが含まれており、タオルや寝具を介してうつります。タオルの共有やめ、使い捨てペーパータオルにするのもよいでしょう。お風呂は目に水が入りやすいので、感染している人は最後に入ります。

●手をしっかり洗う ウイルスのついた手で目を触るとうつります。手はこまめに洗い、涙や目やにの付いたティッシュは袋に密閉して捨てましょう。

●涙や目やにを拭いたゴミは密封して捨てる

●よく休む ウイルスと戦う免疫を高めるためにも、ゆっくり休むことが重要です。